

12月 11-17日

ヨブ 25-27章

34番の歌と祈り

開会の言葉（1分）

神の言葉の宝

「忠誠を保つとは完璧であるということではない」（10分）

宝石を探し出す（10分）

ヨブ 26:14 しかし、こうしたことも神の行いのほんの一部。神についてかすかなささやき声を聞いたにすぎない！

では、誰が神の強力な雷を理解できるというのだろう。

創造物について私たちが知っていることはわずかだが、そのわずかな知識からエホバがどんな方だと分かるか。（塔研 16.11 9 ページ 3 節）創造物は、神が比類のない組織者であることを示しています。聖書はこう述べています。「エホバは知恵をもって自ら地の基を据えられた。識別力をもって天を固く定められた」。（箴 3:19）私たちの知識は、せいぜい「神の道の外縁」に過ぎません。「何とかすかなささやき事が神について聞かされたのだろう」とあるとおりです。（ヨブ 26:14）私たちは、惑星、恒星、銀河についてわずかなことしか知りませんが、天体が見事に組織されていることはよく分かります。（詩 8:3, 4）幾百万もの恒星から成る銀河は、秩序正しく運行しています。太陽系の惑星は、交通法規に従うかのように、太陽の周りをきちんと回っています。宇宙には実に驚くべき秩序が見られます。「理解をもって天を造られ」、地を造られたエホバは、私たちが賛美し、忠節を示し、崇拝すべき方ではないでしょうか。—詩 136:1, 5-9

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。（26:2「無力な人を見事に助けてくれたものだ！強くない人をよくぞ救ってくれた！」）

*** 目91 9/22 17ページ皮肉を言うとどんな害があるのだろう *** 皮肉にはそれなりの位置というものがあります。軽い皮肉であれば、楽しいこともあります。そして時には、皮肉な言葉によって奥深い感情を表現することができます。事実、聖書を見れば、義にかなった憤りを表現するのに使徒パウロやヨブ、そして神ご自身でさえ皮肉を使われたことが分かります。（ヨブ 12:2。ゼカリヤ 11:13 「エホバは私に言った。「それを宝物庫に投げ入れなさい。彼らが私を査定したその大層な額を」。それで私は銀30枚を取って、エホバの家の宝物庫に投げ入れた】。コリント第二 12:13）しかし不親切または残酷な皮肉の言葉は、暴力行為や攻撃行為も同然です。

聖書朗読（4分）ヨブ 25:1-26:14（教励 第12課）

野外奉仕に励む

最初の話し合い（2分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。よくある反対意見に対応する。（教励 第1課）

再訪問（5分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。知りたい情報を jw.org から探す方法を教える。（教励 第17課）

聖書研究（5分）暮 レッスン 13 序文とポイント 1-3（教励 第15課）

クリスチャンとして生活する

45番の歌

「忠誠を示すには何を考えるかが大切」（5分）討議。

組織の活動の進展（10分）「組織の活動の進展」の12月の動画を再生する。

会衆の聖書研究（30分）徹3章4-11節

閉会の言葉（3分）

57番の歌と祈り

^ （ヨブ 25:1-27:23） シュアハ人ビルダドはそれを聞いて言った。 2 「統治権と驚異的な力は神のもの。 神は天で平和を確立している。 3 神の部隊を数え切ることはできるだろうか。 神の光に照らされない人が、 誰かいるだろうか。 4 死にゆく人間がどうして神の前で正しいとされるだろうか。 女性から生まれた人がどうして無実*とされるだろうか。 5 神にとっては、 月も明るくはなく、 星も清くはない。 6 死にゆく人間はなおさらだ！ うじなのだから。 人の子は虫けらなのだから」。

26 ヨブはそれを聞いて言った。 2 「無力な人を見事に助けてくれたものだ！ 強くない人をよくぞ救ってくれた！ 3 知恵のない人に何と素晴らしい助言をしてくれたことか！ 役立つ知恵*を惜しまずにつれほど明らかにしてくれるとは！ 4 あなた*は誰に向かって話そうとしているのか。 誰に吹き込まれてそのようなことを言う*のか。 5 死んだ無力な人々は震える。 水や水中にすむ物よりも下にいる。 6 墓*は神の前では裸で、 滅びの場所*も覆われていない。 7 神は北の空*を何もい所*に広げ、 地球を空間に浮かせている。 8 神は水を雲の中に包んでいる。 雲が水の重みで破裂することはない。 9 神はご自分の王座が見えないようにしている。 雲を広げて王座を覆っている。 10 神は水の上に水平線を引き*、 光と闇の境界を定める。 11 天の柱は震える。 神の叱責によってひどく驚く。 12 神は力によって海をかき回し、 理解力を用いて海の大きな生き物*を引き裂く。 13 神は息を吹き掛けて*大空をきれいにする。 神の手は、 捕まえにくい*蛇を刺し貫く。 14 しかし、 こうしたことも神の行いのほんの一部。 神についてかすかなささやき声を聞いたにすぎない！ では、 誰が神の強力な雷を理解できるというのだろう」。

忠誠を保つとは完璧であるということではない

ヨブが神を非難したことは間違っていた。 (ヨブ 27:1, 2) ヨブは話を続けて言った。 2 「私を公正に扱わなかつた神が生きている限り、 私に苦い経験をさせた全能者が生きている限り」

ヨブは間違いを犯したが、自分が忠誠を保ってきたことを信じていた。 (ヨブ 27:5) あなた方を正しいと認めるなど私には考えられない！ 私は死ぬまで忠誠を貫く(*忠誠心を捨てない)!。 洞-2 213 ヨブ ヨセフの死とモーセの時代とにはさまれた時期に生きていたと思われるヨブは、「とがめがなく[へ語、ターム]、廉直で、神を恐れ、悪から離れていた」人として描かれています。 (ヨブ 1:1) 「ヨブ、II」を参照。) 人間の忠誠がエホバ神とサタンの間の論争の一部を成していたことは、サタンが天の法廷におけるみ使いたちの集会に姿を現わした時、神がヨブについてその敵対者に尋ねたことから明らかです。サタンは、神に対するヨブの崇拜には誤った動機があるとし、ヨブは純粋な専心からではなく、利己的な益のために仕えていると主張しました。サタンはそのようにして、神に対するヨブの忠誠に疑問を投げかけたのです。サタンはヨブからその莫大な量の所有物だけでなく、ヨブの子供をさえ奪うことを許されますが、ヨブの忠誠を碎くことには失敗します。 (ヨブ 1:6-2:3) 次にサタンは、ヨブは自分が何とか無事に逃れることができる限り、所有物と子供たちを失っても、それを利己的な気持ちで耐え忍ぶのをいとわない、と主張しました。 (ヨブ 2:4, 5) その後ヨブは苦痛の伴うひどい病気に見舞われ、自分の妻からの忠告と、神の規定や目的を誤り伝える友たちの軽蔑的な批判や中傷を浴びせられますが (ヨブ 2:6-13; 22:1, 5-11)、ヨブは自分が忠誠を守ってきたことは否定しない、と答えます。「わたしは息絶えるまで、自分の忠誠を自分から奪い去らない！自分の正当さをわたしは堅く捕らえた。わたしはこれを手放さない。わたしの心はわたしのどの日のことでも自分を嘲弄しはしない」。 (ヨブ 27:5, 6) ヨブが忠誠を保ったことは、神の大敵対者が偽り者であったことを実証しました

忠誠を保つとはエホバを心から愛することで、間違いをしないということではない。 (マタ 22:37) イエスは言った。「『あなたは、心を尽くし、知力を尽くし、自分の全てを尽くして、あなたの神エホバを愛さなければならぬ』。 塔研 19.02 2-3 ページ 3-5 節 忠誠を示すうえで欠かせないのは愛です。天の父エホバへの愛は、完全で、傷も欠陥もないものでなければなりません。試練に遭ってもそのような愛を示すことが必要です。そのようにして初めて忠誠を示せます。」



じっくり考えてみよう エホバが私たちに完璧を求めていないことを知ると、どんな気持ちになるだろうか。頑張り続けようという気持ちになるのではないだろうか。



クリスチャンとして生活する

忠誠を示すには何を考えるかが大切

エホバに忠誠を示すことには、何を言うかや行うかだけでなく、何を考えるかが関係しています。 (詩 19:14 私の口の言葉と心の默想を喜んでくださいますように) 聖書では、真実なこと、真面目なこと、正しいこと、清いこと、愛すべきこと、立派なこと、高潔なこと、称賛に値することについて考えるよう勧められています。 (← フィリ 4:8) もちろん、悪いことがまったく思い浮かばないようにすることはできません。それでも、悪い考えを良い考えに意識的に切り替えることはできます。考えることは行動に表れるので、忠誠を示すには何を考えるかが大切です (マル 7:21-23 中から、つまり人の心から、有害な考えが出てきます。性的不道徳、盗み、殺人、22姦淫、貪欲、邪悪な行為、欺き、恥知らずな行い、ねたみ、冒瀆、傲慢、無分別です。23これら邪悪な事柄は皆、中から出てきて人を汚します)

どんなことを考えないようにするべきか、それぞれの聖句の下に書いてみましょう。

ロマ 12:3 私は、示していただいた惜しみない親切に基づき、皆さんに言います。自分のことを必要以上に考えはなりません。各自が神から与えられた信仰に応じて、健全な考え方をしましょう

ルカ 12:15 それから群衆に言った。「じっと見張っていて、あらゆる貪欲に警戒しなさい。たくさんの物を持っていても、命は所有物からは生じないからです」

マタ 5:28 しかし私は言います。女性を見続けて情欲を抱く人は皆、すでに心の中で姦淫をしたのです

フィリ 3:13 兄弟たち、私は賞を得たとは思っていませんが、1つのことは確かです。私は後ろのものを忘れ、前のものに向かって身を伸ばし

（詩 19:14） 私の岩、私の救い主*エホバ、私の口の言葉と心の默想を喜んでくださいますように。